

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	浜松学院大学短期大学部
設置者名	学校法人興誠学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・ 通信 制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の単位数				省令 で定 める 基準 単位 数	配 置 困 難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
	幼児教育科	夜・ 通信			36	36	7	
(備考) 1学科のみ								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/introduction/syllabus/

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	浜松学院大学短期大学部
設置者名	学校法人興誠学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

法人ホームページ https://www.hamagaku.ac.jp/kosei/disclosure/pdf/r01_yakuin.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元 信用金庫役員	2018.7.1- 2020.6.30	財務・経営計画
非常勤	現 株式会社役員	2018.7.1- 2020.6.30	財務・経営計画
(備考) 6名の外部理事のうち特に役割を期待して招いている2名につき記載			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	浜松学院大学短期大学部
設置者名	学校法人興誠学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>前年度中に授業担当者を決定し、授業の概要・目的を理解してもらう。そのうえで、授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)をweb入力にて作成し、学内教務部会でシラバスについて審査、必要があれば修正を依頼する。(3月末まで)</p> <p>3月末～4月初旬に行われるオリエンテーション履修登録時に(外部に向けても)公表する。</p>																	
授業計画書の公表方法	<p>本学ホームページ内シラバス検索システム</p> <p>https://hgujsys2.hgu.ac.jp/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx</p>																
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>「浜松学院大学短期大学部履修に関する規程」の(成績評価)第12条～第13条の2により、各学生の学修成果に基づき、設定した成績評価の方法・基準により、成績評価されている。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>「秀」または</td> <td>「S」</td> <td>90～100点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>「優」または</td> <td>「A」</td> <td>80～89点</td> <td>合格</td> </tr> <tr> <td>「良」または</td> <td>「B」</td> <td>70～79点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>「可」または</td> <td>「C」</td> <td>60～69点</td> <td></td> </tr> </table> <hr style="width: 40%; margin-left: 40px;"/> <p>「不可」または「D」 60点未満 不合格</p> <p>各科目についてはシラバスに記載された成績評価の方法・基準のとおり、各授業科目の学修成果の評価を行い、これに基づき、厳格かつ適正に単位授与を行っている。</p>		「秀」または	「S」	90～100点		「優」または	「A」	80～89点	合格	「良」または	「B」	70～79点		「可」または	「C」	60～69点	
「秀」または	「S」	90～100点															
「優」または	「A」	80～89点	合格														
「良」または	「B」	70～79点															
「可」または	「C」	60～69点															

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 学業成績を図る基準として、GPA (グレート・ポイント・アベレージ制度) を採用している。</p> <p>GPAは下記のとおり、学期ごとに各登録科目の成績評価について「S」(90~100点)を「4」、「A」(80~89点)を「3」、「B」(70~79点)を「2」、「C」(60~69点)を「1」、「D」(60点未満及び放棄)を「0」と科目GPに換算し、それに各授業科目単位数を乗じ、その総和を登録科目総単位数で除する成績係数のことである。</p> $GPA = \frac{\text{科目の単位数} \times \text{科目GP}}{\text{登録科目総単位数}}$ <p>※小数点第3位以下を四捨五入とする。</p> <p>累積GPAは下記のとおり、入学時から得た科目の取得ポイントを通算し、それを通算の登録科目相単位数で除する成績係数のことである。</p> $GPA = \frac{\text{入学時からの科目の取得ポイント}}{\text{通算の登録科目総単位数}}$ <p>※小数点第3位以下を四捨五入とする。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/introduction/syllabus/ 学生便覧にて公表 入学時、学生全員に1部ずつ配布
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 「卒業の認定方針」 建学の精神である「誠の精神」の基づき、「誠の人」として、高潔な倫理観と豊かな人間性を持つ保育者を養成する。具体的には保育者としての理論・技術・実践力を修得し、そのうえで、責任と誠実さ、社会性、向上心を身につけた者に対して卒業を認定する。</p> <p>「保育者としての理論・技術・実践力を修得」については、学則で定められた卒業に必要な70単位を規定どおり履修したことによって担保する。さらに、「責任と誠実さ、社会性、向上心を身につけた者」の確認は、最終学年に設定されたゼミナールの単位として担保し、2年次3月初旬に行われる卒業判定会議の後、学長が卒業を認定する。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/introduction/policy/

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	浜松学院大学短期大学部
設置者名	学校法人興誠学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	法人ホームページ https://www.hamagaku.ac.jp/kosei/disclosure/pdf/h30_zaimu.pdf
収支計算書又は損益計算書	〃
財産目録	〃
事業報告書	〃
監事による監査報告(書)	〃

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称: 興誠未来創造計画)	対象年度: 2019年度-2023年度)
公表方法: 法人ホームページ https://www.hamagaku.ac.jp/kosei/disclosure/pdf/future.pdf	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: 本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/guide/evaluation/

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: 本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/guide/evaluation/

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 幼児教育科
教育研究上の目的（公表方法：本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/pdf/gakusoku_201905.pdf
(概要) 学則第 1 条に明示している。 (目的) 第 1 条 本学は学校教育法第 108 条に基づき、深く専門の学芸を教授研究し、職業又は実際生活に必要な能力を育成するとともに、地方文化の向上に貢献することを目的とする。 2 本学に幼児教育科を置き、地域を中心とした社会の要請のもと、未来を担う子どもたちを育てる豊かな人間性と高い教養を持ち、専門知識と技術、実践力を身につけた幼児教育・保育の専門家を養成することを目的とする。
卒業の認定に関する方針（公表方法：本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/introduction/policy/
(概要) 建学の精神である「誠の精神」に基づき、「誠の人」として、高潔な倫理観と豊かな人間性を持つ保育者を養成する。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/introduction/policy/
(概要) 建学の精神である「誠の精神」に基づき、幼児教育と保育士養成に関する専門性の修得に加えて、豊かな人間性を涵養し、高い教養を体得する教育課程を編成し実施する。
入学者の受入れに関する方針（公表方法：本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/introduction/policy/
(概要) 教育目的に定める人材を育成するため、保育者になりたいという熱意を持ち、教育目的に向かって不断の努力を惜しまない者、さらには高等学校までに基礎的な学力を有する者を入学者として求める。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/guide/kyouiku/
--

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
幼児教育	—	6人	6人	2人	人	人	14人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
1人		22人					23人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：本学ホームページ https://hamagaku.ac.jp/hamatan/					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
幼児教育	140人	117人	84%	280人	247人	88%	0人	0人
合計	140人	117人	84%	280人	247人	88%	0人	0人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
幼児教育	122人 (100%)	0人 (0%)	122人 (100%)	0人 (0%)
合計	122人 (100%)	0人 (0%)	122人 (100%)	0人 (0%)
(主な進学先・就職先)（任意記載事項） 幼稚園、こども園、保育所				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>前年度中に授業担当者を決定し、授業の概要・目的を理解してもらう。そのうえで、授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、学内教務部会でシラバスについて審査、必要があれば修正を依頼する。(3月末まで)</p> <p>3月末～4月初旬に行われるオリエンテーション履修登録時に公表する。(外部に向けても)</p>
--

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>浜松学院大学短期大学部履修に関する規程」の(成績評価)第12条～第13条の2により、各学生の学修成果に基づき、設定した成績評価の方法・基準により、成績評価されている。</p> <p>「秀」または 「S」 90～100点 「優」または 「A」 80～89点 合格 「良」または 「B」 70～79点 「可」または 「C」 60～69点</p> <hr/> <p>「不可」または「D」 60点未満 不合格</p> <p>「卒業の認定方針」建学の精神である「誠の精神」の基づき、「誠の人」として、高潔な倫理観と豊かな人間性を持つ保育者を養成する。具体的には保育者としての理論・技術・実践力を修得し、そのうえで、責任と誠実さ、社会性、向上心を身につけた者に対して卒業を認定する。「保育者としての理論・技術・実践力を修得」については、学則で定められた卒業に必要な70単位を規定どおり履修したことによって担保する。さらに、「責任と誠実さ、社会性、向上心を身につけた者」の確認は、最終学年に設定されたゼミナールの単位として担保し、2年次3月初旬に行われる卒業判定会議の後、学長が卒業を認定する。</p> <p>また、学業成績を図る基準として、GPA(グレート・ポイント・アベレージ制度)を採用している。GPAは下記のとおり、学期ごとに各登録科目の成績評価について「S」(90～100点)を「4」、「A」(80～89点)を「3」、「B」(70～79点)を「2」、「C」(60～69点)を「1」、「D」(60点未満及び放棄)を「0」と科目GPに換算し、それに各授業科目単位数を乗じ、その総和を登録科目総単位数で除する成績係数のことである。</p>
--

$GPA = \frac{\text{（科目の単位数} \times \text{科目GP）履修登録した総和}}{\text{登録科目総単位数}}$ <p>※小数点第3位以下を四捨五入とする。</p> <p>累積GPAは下記のとおり、入学時から得た科目の取得ポイントを通算し、それを通算の登録科目相単位数で除する成績係数のことである。</p> $GPA = \frac{\text{（入学時からの科目の取得ポイント）の通算}}{\text{通算の登録科目総単位数}}$ <p>※小数点第3位以下を四捨五入とする。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要となる単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
-	幼児教育科	70 単位	有	単位
GPAの活用状況 (任意記載事項)		公表方法：卒業時の表彰		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：本学ホームページ(https://hamagaku.ac.jp/hamatan/campus/map/) 学生便覧(新生オリエンテーションで配布) 大学案内(学校説明会、オープンキャンパス等で配布)

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
-	幼児教育	580,000 円	270,000 円	374,000 円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組 (概要) スカラシップ給付制度として、スカラシップ [I類]・[II類]、教育後援会奨学金、特別給費生制度、経済支援制度を設けている。 奨学金制度として、自分の可能性に挑戦し学ぶ意欲を応援するために、「浜松学院大学短期大学部奨学金」、「日本学生支援機構」、「静岡県社会福祉協議会保育士修学資金」の3つの奨学金制度を用意している。また、不慮の事故などで、万が一、保護者の金銭的な援助が受けられず就学困難になった場合にも、「特別奨学金制度」があり、勉学に打ち込めるような資金面をサポートしている。

b. 進路選択に係る支援に関する取組

(概要)

就職支援システム

あらゆる社会のニーズにお応えできるよう、一人ひとりの個性に合わせた就職指導を行っている。ほとんどの学生が保育士・幼稚園教諭として巣立っていく本学では、1年次生のうちから就職への意識を持つとともに、現場に求められる能力を身につけるための「就職講座」を行い、学生の活動をサポートしている。

c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組

(概要)

全学生に対しての健康診断の実施、保健相談室及び学生相談室（心理カウンセラーを月2回配置）を設置し、学生の心身の健康をサポートしている。また、ハラスメント防止対策委員会を設置し、ハラスメントが生じた場合の解決やハラスメントを未然に防ぐための教育を教職員に対して実施している。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：本学ホームページ

<https://hamagaku.ac.jp/hamatan/guide/kyouiku/>